

# 総務文教委員会会議録

開催年月日	令和4年1月13日(木)	場所	議会委員会室
案件	調査第4号「市有財産について」		
出席委員	宇治委員長、後藤副委員長、渋谷委員、石上委員、家入委員、黒岩委員		
欠席委員	—	事務局	鷲見
オブザーバー	—	傍聴者	—
説明員	—		
開会時刻	13時29分	実会議時間	時間41分
		休憩時間	時間27分
閉会時刻	14時37分	延会議時間	1時間08分
次回日程	令和4年1月28日(金) 本会議終了後 議会委員会室		
要点記録	<p>&lt;概要&gt;</p> <p>○調査第4号「市有財産について」 調査のふりかえりを中心にまとめに向けて意見交換を行った。 以下、意見(抜粋)</p> <p>①現地視察、聞き取りや資料でわかった富良野市の現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・未利用財産の増加予想と維持管理業務と管理経費の増加の予想</li><li>・老朽化している建物の放置(危険家屋になるおそれ)</li><li>・行政目的を果たした未利用財産について個別に利活用方針(貸付、売却、解体など)が定められていない(それぞれの物件に現状と課題と今後の方向性の明確化がされていない)</li><li>・財産の活用方針について、検討委員会以外からの意見を取り入れる仕組みがない(利活用(処分)のための考え方や方向性を広く市民に明らかにしていない)</li></ul> <p>②課題の解決、あるべき姿に持つていくために進めるべきと考えるもの</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・行政財産、普通財産を問わずその現状を再調査し、現況や利用状況など実態を正確に把握する。</li><li>・把握した未利用財産について、売却可能なのか、市で保有し続け貸し付けや一時的な利用といった形で活用していくのかなどの整理。</li><li>・売却や貸付が可能財産は、広く公表することで利用者、希望者を募る。</li><li>・次の世代のためにもできる判断をし、計画的に処分していく必要がある(意見を吸い上げる仕組みも含め)</li></ul> <p>○次回委員会について 次回までに正副委員長においてまとめ案を作成し、確認を行う。</p>		

以上、委員会会議録について富良野市議会委員会条例第27条の規定により、ここに署名する。

委員長 宇治 則 幸